

姫天だより

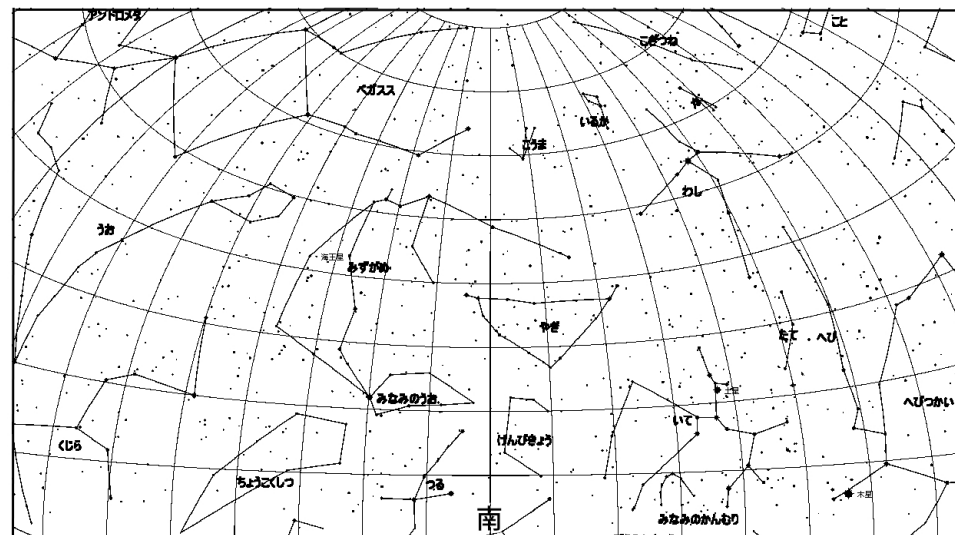
また、水瓶座には幸運の星が輝いています。α星は三ツ矢の西ガニユメデスの右肩に輝く3等星ですが、サダルメリク（王の幸運の星）。β星は左肩に輝く3等星で、サダルスード（幸運中の幸運）という名前がアラビア語で付けられています。

神話の物語は皆さんもよく知っていると思いますが、トロイのイーダ山で羊を飼っていたガニユメデスはとても美しい美少年で、体全体が金色に輝いていたと言われています。その姿を天の一角から見ていた大神ゼウスは、1羽の大きな黒鷲に姿をかえて舞い降り、ガニユメデスを連れ去ると、オリンポスの宮殿の宴席で神々にお酌をする大役を命じたというお話が有名です。わし座の星座絵には連れ去られるガニユメデスも一緒に描かれたものがあります。

★今月のテーマ後の月を観る会

10月11日金曜日が13夜となり後の月になるのですが、この日前の土曜日の5日に観望会を行います。この日の月は月齢6.4上弦の月（半月）前日ですが、かけ際のクレーターが立体的に見えてよくわかると思います。お月見といえば先月の中秋の名月が有名ですが、セットで後の月も見ないと縁起が悪いとされているので、ぜひ皆さんも見てくださいね。

そして31日には夕方の南西の空低くに水星・金星・三日月・木星・土星が集まり美しい光景が見られます。（日没30分頃）地上の風景と合わせて星景写真を撮るチャンスです。



10月15日午後8時の南の空

10月号
2019

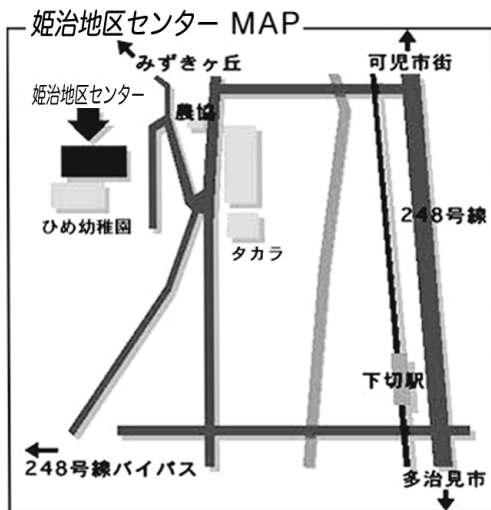
-次回の天文クラブ-

●後の月をみる会

10月8日（土）午後7時30分より
月の観察
秋の星座観察

●11月の星を見る会

11月16日（土）午後7時30分より
土星の観察
秋の星座教室



JR太多線下切駅より徒歩13分

2019年10月1日発行

※観察時は冷えますので暖かい格好で来てください。

姫治地区センター
岐阜県可児市下切 1530
☎0574-62-0104
姫治天文台
<http://himeziten.yu-yake.com/>

※観望会についてのお問い合わせは
姫治地区センター（62-0104）まで

★今月の星座 みずがめ座

10月下旬の夜8時頃に南中するこの星座は、星占いにも出てくる有名な星座です。星占いに登場するということは、この星座も太陽の見かけの通り道「黄道」に位置していますから、古くから知られています。古代バビロニアの彫刻にすでに水瓶を肩にかついで水を注ぐ少年の姿として表されています。しかし、これは私たちが良く知っているギリシャ神話のガニユメデスとは関係はなく、当時、その地方が雨季を迎えたとき、太陽がここで輝いていたので、この場所に水に関係のある星座を作ったのだと考えられています。

みずがめ座は秋の夜空の南の空にかなり大きな面積を占めているのですが、明るい星もなくちょっと寂しい感じのする星座ですから、ゼウスに連れ去られた美少年ガニユメデスが水瓶を肩にかついでいる姿を描くのは大変ですが、夜空の暗いところでは水瓶から流れ出る水が、みなみのうお座の口元に輝く秋の1等星フォーマルハウトに流れ込んでいる形まで描くことができます。見つけ方は10月下旬の午後8時頃に真南の空に三ツ矢の形に並んだ星ぼしを見つけるのですが、いきなり探そうとせず、秋の星座を見つける基になる、ペガサスの四辺形から探すのが簡単な方法だと思います。ペガサスの四辺形の北東の星と対角線にある南西の星を結び延ばしていくと三ツ矢の形の星の並びを見つけることができます。挑戦してみてください。

裏面に続く